

カメイ しずか 静香



地方と弱者切り捨ての 政治に怒る！

アベノミクスによる過度な金融政策で円安による原材料費の高騰や物価上昇を招き、中小零細企業や庶民が苦しめられています。一部の大金業、富裕層にだけ富が集まり、地方が切り捨てられ、弱者から益々搾り取っていく政策をここで止めなければ、日本は誰もが安心して平和に暮らせる国ではなくなってしまう。私たちが先人はこんな弱肉強食社会のために頑張ってきたのではありません。高齢者が安心して暮らせ、若者が希望の持てる国にしたいと思いませんか？皆さんと一緒に戦いましょう！

反増税

消費税の増税10%を凍結。ものを作って売るといふ基本的な経済活動の活性化を推進。同時に特別会計と一般会計の一体化を図り、無利子非課税国債を発行して財源を確保する。

反TPP

食料安全保障の要である農畜産業と命を守る医療を自由競争の場に奪われるべきではない。価格保証の他に過剰生産で付加価値を高め、肌触り地帯への援助米やエサ米への転用で需要を確保。更に防災、環境保全の観点からも農林漁業を守る。

反原発

廃炉や使用済み燃料の処理が決まらず、又地震災害等の危険が懸念される原発から、自然と共生できる太陽光や地熱、風力等安全な次世代のエネルギーに切り替える。

地方活性化と中小零細企業支援

地域ごとに地域に任せる。又、自由に使える交付金を渡して地場産業や新規事業を支援し、地方工場を出すのに大幅な補助金を出して新技術開発の促進とものづくりの現場を再構築する。

社会保証制度の見直し

弱者のための制度である基本理念で年金・医療・介護を持続するために、富裕層への支給を控える等の制度設計の見直しと世代間格差を是正する。

将来の設計が可能な雇用

法人税減税は正社員比率を目標設定し、達成企業に大幅に優遇する等雇用の安定化を図る。

平和主義の堅持

二度と戦争をしないという平和主義の堅持と日本を戦争に巻き込み、犠牲者が集まる集団的自衛権の行使容認を阻止する。

自民党公認

こじま敏文 とし ふみ



速やかに着実に

地域を守る日本を護る 地方創生にゼンリョク

地方の創生なくして日本の再生なし。

景気を回復させ、日本を元気に

女性の活躍、中小・小規模企業対策で、

地域医療の再生と安心できる社会保障制度へ

医師不足の解消と年金、介護、福祉の充実で

住み続けられるまちを構築

農林水産業の発展で地方創生

食糧自給率を10%増やす政策の制度化、

10年間で農業所得倍増の実現へ

郷土と国を愛する人づくり

地域、家族の絆で私たちの宝

「子ども」をみんなで育てる

自分の国は自分で守る

当たり前のことがしっかりと議論できる

外交と自衛手段の構築

拉致問題、地方の苦しみを打破し

「拉致被害者の帰国」

「地方創生」

「アベノミクスの成功」をめざす!!

地域密着、現場主義で!

地域を歩き、

みなさまの声をしっかりと聞きします。

こじま敏文
としふみ

昭和25年9月7日生まれ
広島県立世羅高等学校卒業
大東文化大学経済学部卒業
中山正晴・宮澤喜一衆議院議員秘書を経て、昭和58年広島県議会議員初当選、以後7期連続当選平成24年衆議院議員初当選

■元法務委員、元財務金融委員、元消費者問題特別委員、党国会対策委員、法務部会副委員長、農林部会副委員長、国土・建設関係団体委員会副委員長、広島県第6選挙区支部長

■世羅高校 同窓会会長
世羅高校 陸上競技部後援会会長

■家族
義母・妻・娘

■趣味
映画鑑賞、読書、スポーツ観戦

■座右の銘
気概と公正

自民党 比例代表も自民党へ

日本共産党

寺田 あきみつ



国民の声で動く新しい政治へ

消費増税に頼らない別の道

消費増税大増税、集団的自衛権、原発再稼働、沖縄新基地建設！どれも国民の多数が反対しているのに、安倍自公政権は、耳を傾けず暴走しています。日本共産党が伸びれば政治が変わります。

私、寺田あきみつは、暴走ストップ、国民の声で動く新しい政治実現がんばります。

「5つの転換」を訴えます

日本共産党は、日本の政治の「5つの転換」を訴えてまいります。

消費増税10%

「消費増税に頼らない別の道」を安心して増税中止の声をあげよう

富裕層と大金業に自分の負担を求め、大企業の内部留保を活用し、国民の所得増で税収を増やす

「格差拡大、景気悪化をとめ

アベノミクス

「格差拡大、景気悪化をとめ

くらし第一で経済たて直す

人間らしく働ける雇用ルールをつくる

年金削減ストップ、低すぎる年金の底上げ、医療費の窓口負担、国保料（税）の軽減、特養ホーム、保育園の待機者（男）ゼロ

米価暴落の緊急対策を実施TPP撤退、農業と中小企業の振興を

「戦争する国」づくり許さない

集団的自衛権の閣議決定は撤回。秘密保護法は廃止

9条の精神にたつた外交を

再稼働ストップ

「原発ゼロの日本」へ転換

稼働原発ゼロで省エネ努力は原発13基分

「原発ゼロ」で立派なついでいけぬ

沖繩の新基地建設中止

基地のない平和な島へ

オスプレイの配備撤回、米軍機の低空飛行訓練中止

政治とカネ

最悪の既得権益、政治をゆがめる

政治をゆがめる

企業・団体献金禁止

比例代表は

略歴=三原市出身。県立三原高校・長崎県立国際経済大学卒業。現在、党県委員、党6区国政対策委員長。63歳。

投票日 12月14日(日)

投票用紙は

小選挙区選出議員.....ピンク色
比例代表選出議員.....水色
最高裁判所裁判官国民審査.....白色

です。



「選挙のめいすいくん」